

□ 要請番号 (JL32725A20)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	G130 柔道		個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ庁

2) 配属機関名 (日本語)

スポーツ庁タクナ支部

3) 任地 (タクナ州タクナ市) JICA事務所の所在地 (リマ市サンシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約2.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はスポーツ庁管轄の地方支部であり、タクナ州全体の学校体育・スポーツ振興を司る公的機関である。市内の総合スポーツ施設内に事務所を構え、スポーツ指導員を含む職員10名が配置されている。現在、柔道、陸上、体操、テニスを重点スポーツに指定し、6歳から17歳の児童・青少年を対象にアカデミーの無償開催をしている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地は人口30万人規模の地方都市であり、チリとの国境に位置する。近隣の南部アレキパ州やモケグア州と並び学力優秀である一方、児童の肥満率が国平均値の3倍を超えるという課題を抱えている。このため、配属先では特に青少年の健康増進を目的としたスポーツ振興、文武両道の確立を目標としている。現状、柔道アカデミーは、市立体育館内道場を拠点に開催されており、主に初心者レベルの青少年が練習に励んでいる。当国南部では、過去の柔道隊員派遣の成果により、礼節を重んじる講道館柔道が定着している傾向がみられる。配属先関係者は、この成果を高く評価しており、引き続き青少年が健全に成長することに協力可能なJICA海外協力隊が求められたために本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 配属先が実施する柔道アカデミーへの参画及び改善に向けた提案
- 指導者や選手に対して、ニーズに沿った技術的指導の実施
- 礼節や躰を重視した青少年の健全な育成に貢献する取り組み

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

道場(42畳)、鏡

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: コーディネーター60歳代女性
柔道コーチ30歳代男性(2段)
柔道アシスタントコーチ20歳代男性(茶帯)

活動対象者: (練習: 週4回)
柔道アカデミー生徒 約40名(6歳から17歳)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(柔道三段)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：柔道選手を指導するため
(指導経験) 3年以上 備考：柔道コーチを指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(砂漠気候) 気温：(5～33℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

住居は原則ホームステイとなります。